

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例 使用 措置	感染症(注)	出典	概要
											デング熱	CDC/MMWR 2007; 56(31): 785-789	2005年7月にデング出血熱(DHF)症例1例がTexas州 Brownsvilleの住民において報告された。2005年8月に隣接するメキシコTamaulipas州の保健当局はデング熱症例1251例が発生しているデング熱のアウトブレイクを報告し、内223例(17.8%)がDHFであった。臨床的および疫学的調査の結果、同地域でのデング熱アウトブレイクに伴うDHF症例の割合は、2000-2004年はデング熱症例541例中20例(3.7%)であり、増加していることが明らかとなった。
											C型肝炎	HPS Weekly Report 2007; 41(31): 258-265	2007年3月31日までのスコットランドにおけるC型肝炎抗体陽性症例のサーベイランスの結果である。2007年1-3月には新規症例385例が診断された。2007年3月31日までの総計は22456例であり、スコットランド人の260人につき約1名がC型肝炎抗体陽性と診断された。全症例の2%(358例)が血液因子の投与に関連していた。
											デング熱	ProMED-mail20070806.2555	フィリピンNorth SamarのPambujanではデング熱症例が2007年7月3日には1例であったが、7月25日には24例に急増した。カンボジアでは2007年に約25000例がデング熱に感染し、約300例の小児が死亡した。ブラジルSao Paulo州州都では最近35日間で確定デング熱症例が526例増加し、2007年7月25日までの登録症例数は2104例となった。
											リケッチア症	ProMED-mail20070809.2592	2007年5月29日にオランダ南部のNoord-Brabant地方の開業医から肺炎症例の異常な増加が保健所に警告され、詳細な診断の結果、大部分の患者はOxioella burnetti感染に血清学的に陽性であることが明らかとなった。また、2007年1-4月に同地方で6例のQ熱症例が報告された。オランダ全体では2007年1月1日から8月2日までにQ熱の確定および疑い症例は63例報告されている。
											細菌感染	ProMED-mail20070809.2584	米国Vermontではシカガニ(クロアシダニ)によって伝播される感染症であるライム病の報告症例数が過去2年で2倍となった。2005年は29例、2006年は62例で、今年(2007年)は今までに71例が報告されている。症例は同州の南部に集中している。